

公金管理の実績について

■令和7年度の公金管理の実績について、以下のとおり公表します。

1 資金調達

(1) 調達の基本方針

- ・金利上昇局面において、県債の調達コストは上昇傾向であることから、交付税措置のない県債の発行抑制等により、公債費の抑制に取り組んでいく。
- ・調達先の多様化により安定的な資金調達に努めるとともに、金利動向等を勘案しながら引き合いの積極的な実施などに取り組み、将来の利子負担の削減を図る。

(2) 令和7年度の実績

- ①新規発行額の抑制
 - ・歳入確保や節約で確保した財源により、交付税措置のない県債53億円の発行を抑制
- ②引き合いの積極実施
 - ・複数の金融機関からの借入金利の見積合わせの積極的な実施により、利払い額を削減
 - ・R7年度引き合い額：319億円
- ③平均残存年数を考慮した金利設定
 - ・相対交渉による発行について、定時償還による平均残存年数を考慮した市場金利を設定
- ④金融市場の情勢等を踏まえた対応
 - ・グリーン共同債の発行時期の前倒し及び発行月の分散化
 - ・利払い抑制に向けた有利な借入年限の組み合わせによる発行

将来の利子削減効果額
②～④計:12.1億円

2 資金運用

(1) 運用の基本方針

基金：「ラダー運用※」（期間20年）により金利変動に対応しつつ、安定的な収益確保を図る。
※償還期限の異なる債券を、各期間にほぼ同額ずつ組込む運用方式
歳計現金等：収支計画を日々修正し、残高不足を避けて短期間であっても積極的に運用を行う。

(2) 令和7年度の実績

基金：金利上昇及び効率的な運用により、運用収入と運用利回りは増加した。
歳計現金等：期中平均残高は増加となり、運用収入と運用利回りは増加した。
《令和7年度実績》

資金名	期中平均残高(千円)	運用収入(千円)※	運用利回り※
基金	137,026,053	842,487	0.615%
歳計現金等	49,014,902	123,486	0.252%
合計	186,040,955	965,973	0.519%

償還差益
除く

運用収入(千円)	運用利回り
842,755	0.602%
123,486	0.252%
948,241	0.510%

※基金：償還差益17,732千円

《参考：令和6年度実績》

資金名	期中平均残高(千円)	運用収入(千円)※	運用利回り※
基金	135,064,136	451,471	0.334%
歳計現金等	38,928,442	27,809	0.071%
合計	173,992,578	479,280	0.275%

償還差益
除く

運用収入(千円)	運用利回り
451,471	0.334%
27,809	0.071%
479,280	0.275%

※基金：償還差益0円

令和7年度の具体的な取組（金利上昇への対応）

- ・基金：高速道路会社債などの購入により、運用収入増加を図った。
- ・歳計現金：短期債券購入などにより、運用収入増加を図った。